

市民の命・生活を守らず 支配のためのデジタル化を進める 菅政権を倒そう！

第3波コロナ感染拡大の下で菅政権は緊急事態宣言を発し、新型コロナウイルス特別措置法、感染症法を改悪し、罰則規定を追加しました。これらの措置は市民の基本的な人権を制限するものであり許すことはできません。

しかしその一方で、感染を抑制するためのPCR検査の徹底拡充、医療体制の整備は進めず、市民、中小企業への補償もまったく不十分にしかなされ手はいません。それどころかワクチン接種推進の過程でマイナンバーを使わせ、デジタル化を推進し、グローバル資本主義の要求にこたえることを優先しています。

この菅政権を倒し、市民の命と暮らしを守る政策を実現していかなければなりません。MDSのめざす民主主義的社会主义は、その展望です。みなさん、ご参加ください。



【プログラム】

★基調報告

『菅政権を倒そう！コロナ危機と市民支配、デジタル関連法案阻止へ』

★医療講演

『コロナワクチンは効果も害も疑問多数！～接種強要せず、他の科学的施策の積極的実施を！～』

医療問題研究会 医師

★地域の運動の報告 グループ討議

【資料代】 500円

【会場】 枚方市民会館

- コロナ感染症対策のため、参加をご希望の方は事前にご連絡ください。発熱・咳など体調のすぐれない方はご遠慮ください。
- 手指消毒・マスク着用にご協力ください。

★主催：MDS(民主主義的社会主义運動)★ <http://www.mdsweb.jp/>

〒536-0016 大阪市城東区蒲生1丁目6-21LAGセンター内 電話：06-6934-8512 FAX：06-6934-8112
連絡先(高松)携帯：090-7096-4719